

令和8年度
水泳コーチ2 養成講習会・検定試験
実施概要

1 目的

水泳指導に関する専門的な知識・技能・指導力およびその応用力を有し、基礎水泳指導員や水泳コーチ1を養成する事ができ、地域スポーツクラブやスポーツ教室等において公共団体またはその機関等が主催または主管する水泳指導の中心的役割を担う人材を養成する。

2 主催 (公財)日本スポーツ協会
(公財)日本水泳連盟

3 主管 (公財)日本水泳連盟地域指導者委員会

4 期日 講習会 9月19日(土)、9月20日(日)、9月21日(月)
10月17日(土)
検定試験 10月18日(日)

5 会場 国立スポーツ科学センター・味の素ナショナルトレーニングセンター
(東京都北区西が丘3丁目15-1)

6 参加資格

- (1) 令和8年4月1日現在満25歳以上かつ、水泳コーチ1資格取得後2年以上の実務経験を有する者
- (2) 同一年度に共通科目Ⅱ講習会の申し込みを行う者

7 定員 40名 ※先着順

8 受講申込

- (1) 日本スポーツ協会指導者マイページから本講習会の申込手続きを行うこと
- (2) 受付期間 令和8年5月18日(木)～6月26日(金)
※申込者は受講確定後にメールで送付される開催要項に従って支払いを済ませてください

9 講習内容 教科書は「水泳指導教本(三訂版)」を使用する
課題学習については、レポートの提出(※)および自習とする

(1) 学科

科目名	集合講習	課題学習	合計
水泳指導者・中・上級指導法	3	0	3
水泳の医学・栄養学	4	0	4
水泳の科学・トレーニング	4	3	7
自然の水域における安全とプール管理	3	0	3
障害者水泳	1	0	1
合計	15	3	18

(2) 演習

科目名	集合講習	課題学習	合計
チームビルディング	1	1(※)	2

合 計	1	1	2
-----	---	---	---

(3)実技

科目名	集合講習	課題学習	合 計
ドライランド・トレーニング	2	2(※)	4
示範技術(4泳法、スタート・ターン)	5	3	8
障害者に対する指導	1	1(※)	2
指導実習	2	4(※)	6
合 計	10	10	20

10 検定試験

(1)学科試験(4科目)2時間

水泳指導者・中・上級指導法	各科目ごとに100点で評価し、 全科目60点以上を合格とする
水泳の医学・栄養学	
水泳の科学・トレーニング	
自然の水域における安全とプール管理	

(2)実技試験

種 目	内 容
バタフライ	各50m
背泳ぎ	1 2種目を選択すること
平泳ぎ	2 制限タイム以内で泳ぐこと※
クロール	3 競泳競技規則に違反しないこと
	4 泳形基準を満たしていること※

※制限タイムならびに泳形基準については(公財)日本水泳連盟ホームページから確認してください

準備:水泳実技ができる準備(水着、水泳帽、ゴーグル、タオル等)

11 受講料・検定料等

22,000円

※支払い方法については受講確定後に送付される開催要項をご確認ください

12 問い合わせ先

公益財団法人日本水泳連盟 地域指導者委員会

担当:白木孝尚 mail: jaquacoach1_2@googlegroups.com